

A 基本事項を確かめる

名前 _____

基礎 | 全8問 | 目安7分 | 16点

A～Dの32問で100点、目安50分の1セットです。A16点・B24点・C32点・D28点。Dだけが100点ではありません。
【】は判断する部分です。選択問題は記号を一つ書きます。文法用語は学校文法によります。

A1〔2点〕 「朝日が【ゆっくり】昇る。」の【】の品詞名を書きなさい。

A2〔2点〕 「みんなで【静かに】待つ。」の【】は一語です。その品詞名を書きなさい。

A3〔2点〕 「【はい、】明日は参加します。」の【】の文の成分を、主語・述語・修飾語・接続語・独立語から選んで書きなさい。

A4〔2点〕 「朝早く起きる。」の「起きる」の活用の種類を書きなさい。

A5〔2点〕 「ここを【曲がれ】ば、駅がある。」の【】の活用形を書きなさい。

A6〔2点〕 「今日は風が【強かつ】た。」の【】の活用形を書きなさい。

A7〔2点〕 「鳥【が】空を飛ぶ。」の【】の助詞の種類を、格助詞・接続助詞・副助詞・終助詞から選んで書きなさい。

A8〔2点〕 「先生が【いらっしゃる】。」の【】の敬語の種類を、尊敬語・謙譲語・丁寧語から選んで書きなさい。

B 形と働きを比べる

標準 | 全8問 | 目安11分 | 24点

B1〔3点〕 「走る」「見る」「食べる」の活用の種類を順に書きなさい。

B2〔3点〕 「帰る」と「変える」は、どちらも「る」で終わります。それぞれ「ない」につながる形を書き、二語の活用の種類が同じか異なるかを答えなさい。

B3〔3点〕 「【大きな】箱」と「【静かな】部屋」の【】は、どちらも一語です。それぞれの品詞名を書き、活用するのはどちらかを答えなさい。

B4〔3点〕 「時間が【ない】。」と「本を読ま【ない】。」の【】の品詞名を順に書きなさい。また、付属語に当たるのは前と後のどちらかを書きなさい。

B5〔3点〕 「空を見ると、雨が降りそうだ。」と「予報によると、明日は雨が降るそうだ。」の「そうだ」の意味を順に書きなさい。二つの意味の組合せが正しければ3点です。

B6〔3点〕 「この重い箱なら、私にも持ち上げられる。」の「られる」と同じ意味で使われたものを一つ選びなさい。

ア 弟は兄に名前を呼ばれる。

イ 昔の景色が自然と思い出される。

ウ 私は帰り道で急な雨に降られた。

エ この距離なら、幼い子でも歩いて来られる。

答え

B 形と働きを比べる

標準 | 全8問 | 目安11分 | 24点 | つづき

B7〔3点〕 「兄と弟が、校庭で元気に遊ぶ。」の「校庭で」と「元気に」は、どちらも同じ文節を修飾しています。その文節を抜き出し、連体修飾か連用修飾かを書きなさい。

B8〔3点〕 生徒が先生に「先生の作品を【見ました】。」と伝えます。【】を「拝見する」を使った形に直し、「拝見する」の敬語の種類も書きなさい。

C 判断の根拠を説明する

発展・応用 | 全8問 | 目安16分 | 32点

C1〔4点〕 「【美しく】咲く。」と「【美しく】ない。」の【】は同じ活用形です。その活用形を書きなさい。また、「美しくない」の「ない」は助動詞ではなく形容詞であることを、「美しく」の品詞との関係から説明しなさい。

C2〔4点〕 「部屋が静かだ。」の「静かだ」と「これが図書室だ。」の末尾の「だ」は、どのように違いますか。それぞれの品詞上の扱いを、「一語」「名詞」という言葉を使って説明しなさい。

C 判断の根拠を説明する

発展・応用 | 全8問 | 目安16分 | 32点 | つづき

C3〔4点〕 「先生が私をほめられた。」の「られ」は尊敬です。一方、「私は先生にほめられた。」の「られ」は受け身です。二つの文の主語が「ほめる」動作をする側か、受ける側かを書きなさい。

C4〔4点〕 「その話を聞くと、遠い故郷の風景が自然と思い出される。」の「れる」の意味を書き、判断の手がかりとなる本文中の語句を一つ抜き出しなさい。

C5〔4点〕 生徒が「先生が私の作文を拝見しました。」と言いました。「見る」の意味を保ち、先生の動作を尊敬語で表す文に直しなさい。また、なぜ直す必要があるかを「動作をする人」に触れて書きなさい。

C6〔4点〕 生徒が友達に「先生は図書室にいらっしゃるよ。」と言いました。敬意の対象となる人は誰かを書き、その人が会話の聞き手でなくても尊敬語が使える理由を説明しなさい。

C7〔4点〕 「妹【の】描いた絵」と「妹【の】絵」の【】は、どちらも格助詞です。それぞれの「の」の働きを、「主語」「修飾」という言葉を使って区別しなさい。

C 判断の根拠を説明する

発展・応用 | 全8問 | 目安16分 | 32点 | つづき

C8〔4点〕 「この箱は重そうだ。」と「聞いた話では、この箱は重いそうだ。」について、「そうだ」の直前の形をそれぞれ抜き出し、どちらが伝聞かを答えなさい。

D 文章の中で総合確認

入試・定期テスト対策 | 全8問 | 目安16分 | 28点

- ① 私たちは先週、地域の資料館を訪れた。静かな部屋には、古い写真に加えて、昔の道具も並んでいた。
- ② 館長さんが写真を示しながら説明された。私は、写真に写っている橋について館長さんにお話を伺った。
- ③ 館長さんによると、その橋は今はないそうだ。洪水で流され、その後、別の場所に新しい橋が架けられたという。
- ④ 帰校後、私は町の昔の地図を探すことにした。聞いた話と資料を比べて、町の変化を調べたい。

D1〔3点〕 本文①の最初の文「私たちは先週、地域の資料館を訪れた。」を文節に区切り、区切りに「／」を書きなさい。句読点だけを独立した文節にしません。

D2〔3点〕 本文①の「訪れた」の「訪れ」について、活用の種類と活用形を書きなさい。

D3〔3点〕 本文①の「静かな」について、品詞名と活用形を書きなさい。「静かな」を一語として扱います。

D 文章の中で総合確認

入試・定期テスト対策 | 全8問 | 目安16分 | 28点 | つづき

会話・本文は問題5ページを参照。

D4〔3点〕 本文③の「ない」の品詞名を書きなさい。また、その語が表すのは「存在しないこと」か「動作を打ち消すこと」かを書きなさい。

D5〔4点〕 本文②の「伺った」について、「聞く」動作をする人と、話を聞く相手を書きなさい。また、「伺う」の敬語の種類を書きなさい。

D6〔4点〕 本文④を書いた生徒が、最後を「私の目標は、聞いた話と資料を比べて、町の変化を調べます。」と書き換えました。主語と述語のつながりを整えるため、「調べます」だけを直しなさい。

D7〔4点〕 本文①の「昔の道具も並んでいた」の「も」の助詞の種類を書きなさい。また、「も」が付くことでどのような意味が加わるかを、この文の内容に合わせて説明しなさい。

D8〔4点〕 本文②の「館長さんが写真を示しながら説明された。」の「れ」は尊敬です。受け身ではないと判断できる理由を、「館長さん」と「説明する」という言葉を使って説明しなさい。
